

鶴岡で大健闘 比例選挙区とも前進

選院衆 「東北の命綱」高橋さん 比例議席守る 日本共産党10議席 共闘が一定の効果

10月31日に投票された第49回衆議院議員総選挙で、日本共産党は山形3区で、梅木威候補が史上初めて新社会党からの支援を受けてたたかい、前回から得票を859票伸ばし1万2100票を獲得。得票率も5・64%から6・47%に前進しました。

483票を獲得し、得票率は10・12%と1・12ポイント前進しました。三川町と庄内町でも前進し、大健闘しました。

比例東北議席守る 比例代表東北ブロック(定数13)では、高橋千鶴子氏が7選を果した。「東北の命綱」の1議席を守りました。

全国では残念な後退 全国では、日本共産党は比例代表で9議席、小選挙区で「オール沖繩」の枠組みでたかかった沖繩1区で勝利し1議席、合わせて10議席を獲得しました。

比例代表は、前回獲得した11議席(得票440万票、得票率7・90%)から9議席(得票416万票、得票率7・26%)へと後退する結果となりました。

野党共闘が一定の効果 野党共闘が一定の効果 果上げる

今回の総選挙で、日本共産党と立憲民主党、社会民主党、れいわ新選組の4野党は、市民連合と20項目の共通政策を結び、共産党と立憲は政権公約でも合意し、「政権交代」をめざし協力・連携してたたかいました。

全国289の小選挙区のうち214区で候補を一本化しました。神奈川13区で自民党の甘利明幹事長が敗北したのをはじめ、自民党の重鎮や有力候補に野党候補が打ち勝つ選挙区が相次いで生まれ

共闘が一定の効果をもたらしました。一方で、自公の補完勢力である「日本維新の会」が公示前11議席から41議席へと議席を伸ばしました。

自民、公明と維新の改憲勢力は、改憲原案の国会発議に必要な衆院総定数の3分の2(310議席)以上を確保しました。

「2大目標」やり遂げ来夏の参院選で勝利を

全国では後退という結果になりましたが、選挙戦は「市民と野党の共闘で政権交代」という最初のチャレンジとして、大きな意義がありました。

来年夏には、参議院選挙が行われます。また、日本共産党は創立100周年を迎えます。今度こそ市民と



街頭で選挙結果報告する高橋千鶴子衆院議員(左から3人目)と船山由美比例候補(その左)(1日、仙台市内)

市町名	比例代表				小選挙区			
	今回 (2021年)		前回 (2017年)		今回 (2021年)		前回 (2017年)	
	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率	得票数	得票率
鶴岡市	6,483	10.12%	6,284	9.00%	5,891	8.97%	5,574	7.84%
三川町	334	8.40%	303	7.31%	308	7.58%	236	5.64%
庄内町	795	7.11%	679	5.60%	634	5.51%	499	4.05%
合計	7,612	9.61%	7,266	8.44%	6,833	8.41%	6,309	7.20%
3区計	14,028	7.74%	12,941	6.62%	12,100	6.47%	11,241	5.64%
県総計	33,690	5.98%	34,153	5.83%			37,518	6.11%



JCP 鶴岡地区HP

会派別議員一覧表

(令和3年11月1日現在)

名称	人員	代表責任者職氏名	議員氏名(団長・代表再掲載)
新政クラブ	12	団長 尾形昌彦	(団長) 尾形昌彦 (副団長) 五十嵐一彦 (幹事長) 佐藤昌哉 (副幹事長) 石塚慶 渋谷耕一 (副幹事長) 本間新兵衛 (会計) 本間信一 阿部寛
			佐藤博幸 菅原一浩 本間正芳 佐藤麻里
日本共産党 鶴岡市議団	4	団長 加藤鑑一	(団長) 加藤鑑一 (幹事長) 菅井巖 (会計) 坂本昌栄 長谷川剛
鶴岡市議会 公明党	3	代表 富樫正毅	(代表) 富樫正毅 (幹事長) 秋葉雄 (事務長) 黒井浩之
市民の声・鶴岡	2	代表 草島進一	(代表) 草島進一 (副代表) 遠藤初子
市民フォーラム	2	代表 石井清則	(代表) 石井清則 工藤博
SDGs鶴ヶ岡	2	代表 田中宏	(代表) 田中宏 南波純
無所属	3		小野由夫
			佐藤久樹
			中沢深雪

第3回小規模事業者経営継続支援金

7～9月の1ヶ月の売上3割以上減で対象

鶴岡市は、新型コロナウイルスの影響で売上が減少した小規模事業者の経営継続を目的に、第3回小規模事業者経営継続支援金の募集を11月1日開始しました。支援金額は1事業者あたりの事業収入が20万円以上で20万円、20万円未満10万円以上で10万円です。申請期限は令和4年1月31日必着となります。申請要件は、下記のすべての要件に該当する中小企業事業者及び個人事業者です。

(1) 令和2年または令和元年7月から9月までのいずれか1ヶ月の売上が、10万円以上あること

(2) 令和3年7月から9月までのいずれか



衆議院選挙では、実質的な野党統一候補として「政権交代！」と訴えたたかいました。ご支援を頂いた皆さんに心から感謝申し上げます。

街頭での訴えでは、

立憲民主党、社民党、れいわ新選組、共産党の4野党の共通政策20項目の実現と、閣外での協力、そして日本共産党の独自政策4つのチェンソを訴えました。

声援と拍手で包まれる会場や、一つ一つの政策に静かにうなずいて聞いてくれる方がいた場所、一緒に聞いてくれた小学生たちが見えなくなるまで車に手を振ってくれた所もありました。

選挙戦の体験を通して「いのちと暮らし最優先の政治」、国民のための政治を取り戻す大切さを改めて強くした。ありがとうございます。

衆議院山形3区候補 梅木 威

土木課入札結果 () 内は予定価格 10月28日入札分 ・上田沢倉沢線道路改良工事(倉沢地内) [入札2業者うち1業者辞退] 上野土木建設(株) 18,500,000円 (18,773,000円) 工期～4/3/25 (落札率98.55%)
下水道課入札結果 () 内は予定価格 10月26日入札分 ・市集落排水事業 羽黒中央地区黒瀬西荒川26号ほか路面復旧工事(羽黒町黒瀬ほか地内) 中止 ・市公共下水道事業 汚水K503-2号マンホールポンプ新設工事(栃屋地内)(入札6業者うち1業者辞退) 山形空調(株) 13,430,000円 (13,710,000円) 工期～4/3/30 (落札率97.96%)

1ヶ月の売上が、前年または前々年同月と比較し30%以上減少していること

(3) 個人事業主にあつては、事業収入が給与収入を上回っていること

(4) 交付申請の時点において今後も事業を継続すること

(5) 国の提唱する「新しい生活様式」を実践すること

第1回の申請数は1365件、交付額は2億7300万円、第2回は1584件、3億830万円(10月31日が締め切りで未確定)となっています。

第1回は2億7千万円、第2回は3億8千万円交付